

ミンク岡山情報

中国民放クラブ
岡山支部
2007. 3. 29

タイ・チェンマイに

ミンク岡山「旅の会」では一月二十五日から二月五日のスケジュールで、タイ王国チェンマイに行ってきた。タイの首都バンコクの北七百キロ、チェンマイを訪れたのは、妹尾支部長以下全員で八名。

ロングステイしている会員の高屋氏の案内で充実した観光旅行を楽しんだ。

まず驚かされたのは寺院の数と訪れる人の群れ、そして至る所に国王や国王の家族の大きなパネルが飾られていること。市内での乗り物はソントオという乗り合いタクシーや三輪のトゥクトゥクだが、料金交渉から始めるのが何とも楽しい。またガソリンスタンドにコンビニがあるのにも感心することしきり。

郊外に目を向けると、メコン川をスピードボートでのぼると左手はミャンマー右手はラオス、行き着く先は一昔前は魔のトライアングル、今はゴールデントラ

放送仲間の懐かしい顔が揃います。

共に語り再会を喜び合いましよう！

岡山支部平成十九年

総会・懇親会

日時：平成十九年四月二十四日（火）

午前十一時～午後二時

場所：ビュアリティまきび 岡山市下石井二丁目六一四一

TEL (086)232-0511

会費：五千円

出欠：同封はがきで四月十日（火）までにお申し込み下さい。

*申し込み後のキャンセルは二十日までにお願いします。それ以後のキャンセルは全額負担となります。

イアングルで、景色を楽しんだ。
カルチャーショックはメンバーソンの首長族、女性の首に一本

の真鍮で出来たわっぱをはめているのには一同びっくり。手にとって見るとかなりの重さでこれを首にはめるのは大変と実感。

楽しかったのはメリムエレファントキャンプで象に乗ったこと、象のショウ、長い鼻に絵筆を持ちカンバスに見事な絵を描くのにはみんな拍手喝采。

この時期チェンマイは乾期で一番の旅行シーズン。国際花博ローヤルフローラルチャブルックも開かれており、パレードも見物した。楽しい10日間でした。

最後に高屋氏と奥様、そして高屋氏のタイ語の先生ワラボン嬢に大変お世話になったことと、メンバーの安田了三氏の手を煩わしたことに心から感謝申し上げます。（豊田新一）

元気に海外へ

「旅の会タイ旅行」の他、ミンク岡山会員の旅行は世界各国に展開されています。

（昨年1月以降 氏名の敬称略）

ヨーロッパ

ブルガリア・ルーマニア・イギリス 亀山

ドイツ(ロマンチック街道イタリヤ 広瀬

スペイン 黒崎(美)、安田

アフリカ

コンゴ(マサイ族の家にホームステイ 坂川

南アメリカ ブラジル(アマゾン川流域) 松本

北アメリカ U.S.A(ラスベガス) 広瀬

カナダ(ナイアガラ他) 立花

東北アジア

中国(長江下り) 水川

(四川省・九寨溝) 川崎

(西安・洛陽・南京) 渡辺

韓国(釜山) 豊田

東南アジア

カンボジア(アンコールワット) 水川

タイ(バンコック) 景山

中近東

トルコ 景山

以上は主として「放水会」で得た情報によるもので、この他にも多くの会員が海外旅行に出かけられたと思います(妹尾)

近況報告

またまたスペインを

旅行しています

キザに言えば、ただいまスペイン・マドリッドに滞在中です。四月五日迄全部で二十六日間の予定です。何が魅力か自分でも良く判りませんがこれでスペインは四回目です。最初はツアーで、次からは滞在型でアンダルシアとバルセロナ、そして今回マドリッドです。あと北部の巡礼の道を旅すればスペインはほぼ見たこととなります。

キッチン付の手ごろな宿が見つかりませんでしたので朝食付きのホテルにしました。連続して26日間がどうしても取れませんでしたので二軒のホテルをハシゴです。一ユーロが百六十円にもなり前回二年前に行った時と比べると二〇%も高くなります。

爆発物の検査は厳しくなるは治安は悪くなるは不安もあるのですが七十歳の老人をいじめる人は少なからうと高をくくって出かけました。

ハムとワインとオレンジで楽しく過ごしています。二〇〇七・〇三・二〇

RSKOB 安田 了三

文化交流事業のお手伝い

岡山・香川文化交流事業のお手伝いをしました。

三カ年計画初年度の今年度は、岡山県立博物館が所蔵する備前焼の名品の展示会を香川県立歴史博物館で開き、逆に香川県立歴史博物館が所蔵する高松松平家の名宝の展示会を岡山県立博物館で開くというものでした。

両県ゆかりの名品を交換展示するだけでなく、両県の博物館のお手伝いをしているボランティア同志の交流も合わせて図ろうというのが文化交流事業のねらいでした。

こうしたことから、ホームページ作成のネタ集めに岡山県立博物館の友の会に入会したのが縁で交流事

ああ無情！段々少なくなる年金！

確定申告を終えて思うことは段々貰いが少なくなる年金のことで先行き心ほそくなってくる。平均寿命男七十八歳、古希を過ぎ、残り少なくなる日々を平々凡々として過ごしているが、財形年金が五年、退職年金が十年で終わり、ついで企業年金が十五年で期限が切れてゆく。家内が年金を貰い始めると、其の分増えるかと思いきや、私の分が目減りしている。

医療費も七十歳から一割負担となり喜んだのもつかの間また負担増になるといふ。住民税は跳ね上がり、確定申告の差し引き控除項目は減る、預貯金の利息はコンマ以下がまだ続く。どこまで年寄りをいじめたが、心理的、経済的虐待ではないだろうか。年寄りいじめの地獄絵馬でも神社、仏閣に奉納したい気持ちだ。子供叱るな来た道じゃ、年寄り泣かすな行く道じゃ。どうしてくれます年寄りの尊厳保持は？南無

OHKOB 渡辺昭朗

業に首を突っ込むことになった次第です。

二月八日から三月十一日まで岡山県立博物館で開かれた「高松松平家の名宝」展では、二月十一日と三月四日に、また二月十日から三月十八日まで香川県立歴史博物館で開かれた「炎が生み出す窯変の美 備前焼」展では三月三日にそれぞれの会場に立ってポランニアガイドを勤めました。

何回も講習を受けるなど、ホームページの作成からは横道にそれてしまいましたが、終わってみれば良い経験になったと思っています。くぎりがついたところ、しばらくお留守になっていたホームページづくりにかえりたいと思っている今日この頃です。

RSKOB 谷本保夫

念願の登山を再開

昨年の9月に検査入院した際、運良く破裂寸前の総腸骨動脈瘤が見付かり、12月18日に人口血管置換手術を受けました。皆様には色々ご心配をお掛けしましたが、お陰様で順調に回復して低山にも登れる様になりました。



ので、よろしく願います。

RSKOB 井垣 武彦

日生風かきおこ

オッパイを食べる

一月中旬天氣の良い日を見計らって山歩きの会の下調べを兼ねて日生風お好み焼きを食べに行つた。夕立受け山までは西大寺の我が家から四十五分着いた。二号线を東進し伊部駅前を過ぎ初めての信号を右折し二五〇号を日生方面へ、ブルーラインのICを過ぎると間もなく夕立受け山の標識がある。右折して一本道を登れば五・六分で駐車場に着く。ここからはよく整備された遊歩道を歩いて四十分位で立派な展望台のある山頂に着く事が出来る。

眼下にはブルーラインの片上大橋や鶴海湾に浮かぶかき筏等、風景は見事、岡山再発見の思いがした。帰り道、日生まで足を伸ばしお目当ての日生風かき入りお好み焼き「かきおこ」と「オッパイ」を食べる。かきと葱と一緒に鉄板の上で焼きお好みソースで味付けして食べる。なぜと尋ねるとかきは海のミルクともの返事に納得。店内は岡山や阪神方面の客で混雑、只今人気上昇中とか。

RSKOB 吉岡 猛

ちょっとしたPR

恥かしいのですが、一寸PRさせて頂きたいのと、認知症に悩む人や介護家族の苦しみや悩みをご理解いただくためメールします。

平成十九年二月に、高齢者に対する「介護職員基礎研修テキスト」(発行：財団法人長寿社会開発センター、印刷：第一法規で全二巻・・・セット販売20,000円)が発刊されました。

実は、その第四巻「認知症の理解と対応」の二部の第五章三節「認知症をもつ人の声、そして家族の声」執筆を要請され、一二ページの小文を書かせて頂きました。

第一法規からの執筆要請は、「介護家族の声」というテーマでということでしたが、認知症当事者が社会に向かつて語り始めた時代の幕開けにあたり、「認知症をもつ人の声、そして家族の声」というテーマに変えさせていただければと提案し、このタイトルで書か

せていただきました。

錚々たる高齢者介護問題に関わられる日本の一線級の方々一〇二名の執筆になるもので、私のような介護家族が書かせて頂く事自体が、おこがましいという気持と、こういう場を与えて下さったことを有難い事だと思ふ気持が、今ない混ぜになっています。このテキストは、全国の介護職員になるうとする人やヘルパーさん達など高齢者介護にあたる方々の研修テキストになるものと思われまます。

一昨春秋、六八才になった年に、岡山県長寿社会対策課の担当の方から、全国三箇所(仙台・東京・愛知県大府)に六年ばかり前に設置)におかれて認知症介護研究・研修仙台センターに「認知症介護指導者養成研修」を受けるようにと言われました。

こんな年寄りにそんな勉強をさせるなんて冗談でしょう！これからの若い人にチャンスを与えて下さい！とお断りしたのですが、その担当者はあつかましい人(これは冗談です・・・)で、断固たる態度で私をそのセンターに送り込んだのです。

特別擁護老人ホームに併設されている仙台センターで二ヶ月余り缶詰状態での指導者養成研修を北海道・東北・中四国から選ばれた十八名の介護専門職と

思い出の西大寺鉄道

一月も終のころ、近所の書店で「西大寺鉄道」なる写真集を見つけて迷わず買って来た。久しぶりに目にする、それは懐かしい名前である。

早速自分のホームページに編集して紹介することにした。腕白さかりの旧中学校時代、共に 通学の足としてガタコトゆられた仲間たち、殊に、県外在住の友人からの反響は予想以上のものがあつた。それから間なしに、ふとしたことから、「デジタル岡山大百科」というホームページにその動画があることを知り、検索に検索をかさねて、ようやく次のURLを突き止めることができたので、一度アクセスしてみたい。

一緒に履修したこともあって、この執筆の呼声がかかってきたのだと推量しています。

高い本ですが、最新の高齢者ケアの情報が集積されている本となつていきますので図書館などで読んでいただければ嬉しいのですが・・・。

少子高齢化が急進し、高齢者のいる世帯のうち高齢者のみ夫婦世帯と独居老人世帯が過半数となった時代のもとで高齢者を支援するシステム造りは大きな課題となつてきています。

認知症当事者の気持や願い、そして、介護家族に対する理解が進むことを何よりも願っています。

RSKOB 妻井 令三

ミンク岡山ゴルフ会



現況と予定

ミンク岡山ゴルフ会の会員は現在59名ですが、都

http://divhinet.pref.okayama.jp/mnhpkkyodo/ken_minisaietutu/saitetu_movie.htm

これは、両備バスからの依頼で、山陽映画が昭和37年頃に製作したもののようで、安田了三さんの最近の調べによると現瀬戸内市長の立岡氏のプロデュース。ナレーションは 故服部正彦であることが判明した。

因みに、「デジタル岡山大百科」のなかには、貴重な映像・資料が沢山取り込まれているので、いろいろ検索して見るのも面白いと思う。

RSKOB 木村 茂

合により休止されている方が8名となっております。平成19年度は新たに3〜4名の新入会員を見込んでおります。過去に参加されていた方で復活希望者を募っておりますので、幹事までご連絡下さい。

平成十九年度のコンペの予定

第五回コンペ

平成十九年五月十八日(金)

於・岡山御津カントリークラブ

第六十回記念コンペ

平成十九年九月二十一日(金)

於・未定

山陰大会親類コンペ

平成十九年十一月十六日(金)

於・大山平原カントリークラブ

第六十一回コンペ

平成十九年十二月七日(金)

於・未定

第六十二回コンペ

平成二十年三月二十一日(金)

※従来は第四金曜日に開催してきましたが、今年度より第三金曜日に変更をします。異議ある方はお申し出下さい。

ミンク岡山ゴルフ会

会長・長岡康祐

幹事・富岡謙二・守安英士・川上弘道(新任)

事務局 秋山孝一 TEL: 086-287-3489

E-mail: akiyamaki@orange.ocn.ne.jp

※幹事・事務局を富山捷彦は退任し、秋山孝一が引き続きです。又、会計幹事は秋山孝一より川上弘道に変更します。

山歩きの会参加者募集

実施日：四月六日(金)

行き先：備前市日生ツツジが満開の夕立受け山に登り、帰路日生港五味の市で食事と買い物(各自払)をして帰ります。山頂からブルーライン

の片上大橋やかき筏等が美しい。集合：夕立受け山中腹の駐車場・十時

道路標識、駐車場標識は整備されています。

MCから便乗希望の方申し込みの時の旨(連絡ください)。

持ち物等：水筒・帽子・雨具・底のしっかりした靴・行動食(パン等)・杖・タオルも。

参加費：便乗の方のみ 車代400円を準備

締切り：四月三日(火)。

Eメールか電話でお願いします。

申し込み先：幹事吉岡 猛 TEL: 942-6130

Eメール jiangang@oton.ocn.ne.jp

申し込み先：幹事吉岡 猛 TEL: 942-6130

Eメール jiangang@oton.ocn.ne.jp

パソコン勉強会

インターネット、Eメールと言う言葉は知らない人はいないだろう。インターネットは世界のニュースを運んでくれる。本などは著者や発行元が判れば、注文してから数日の内に手入れることができる。支払いを近くのコンビニですればよい。

平成十八年確定申告はパソコンでプリントアウトして税務署に持って行った、申告通りのお金が申告期限前に返ってきた。納税システム(e-Tax)を利用すればすべてが自宅で出来るらしいが医療費の領収書などはどうなるのか、解らない事が多いのでまだ利用をしたことがない。

最近では毎朝無料で送られてくる水彩画など眺めて楽しんでる。CM付だがTVと違いCM部分を見なければよい。

皆さんはどんなことにパソコンを利用してありますか。インターネットの有効利用はまだまだ幾らでもあると思う。パソコン勉強でこれら情報の交換をやりませんか。

RSKOB 田淵 守

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

インターネット・メール

民ク・岡山ホームページは各同好会の案内・報告をはじめ、旅行記やボランティア報告、会員動向などを写真を多く取り入れて掲載しています。

民ク・岡山ホームページアドレスは

<http://mink-okayama.web.infoseek.co.jp/>

をインターネットで指定すると、いつでも閲覧することが出来ます。又会員からは記事を常時受け付けていますので、メール等で投稿をお願いします。

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス

マーリングリス



歩み会春の企画

※ お問い合わせ、ご意見、ご要望等は幹事までお寄せください。(幹事 井垣武彦)

△テーマ：いま全国注視の未盗掘古墳見学

△日程：平成十九年五月十一日(金) (連休の翌週)

△行き先：倉敷市真備町下二万(しもむわ)

岡山大学考古学研究室発掘調査中の未盗掘「勝負砂(しょうぶなご)古墳」

(五世紀後半の前方後円墳) 本年三月十四日発表

△行程：JR岡山駅より伯備線經由井原線吉備真備駅下車(現地まで徒歩約二十分程度)

(注) 時間や参加者の足の具合次第ですが、同じ旧真備町の「やた大塚古墳」などの見学も可。

△昼食場所(検討中) いずれにしても弁当不要

△集合場所：JR岡山駅北備線下りホーム

△集合時間：九時二十分(岡山駅発九時二十九分)吉備真備駅着(一〇時四十分予定)

△参加ご希望の方は、左記へメールまたはお電話ください。(もちろん、当日参加もOK)

michi@mazdadcream.plala.or.jp TEL (086) 277-9870 (幹事 松田 通男)

昨年秋以降のミンク岡山

イベント参加者数

(十八年九月〜十九年二月)

月別イベント

パソコン勉強会(第一火曜) 九月二名、十月二名、十一月七名、十二月九名、二月八名

放水会(第四水曜) 九月二十七名、十月三名、十一月二十名、十二月二十一名、一月二十五名、二月十七名

同好会イベント

九月二十九日 第五十六回ゴルフコンペ

(東児ヶ丘マリーニヒルズ) 三十六名

十月三十一日 歩こう会・写真同好会合同

直島を訪ねる 二十一名

十一月十一日 山歩きの会

中国山地紅葉狩り(ひるぜん山荘泊) 七名

十一月十三日 園芸同好会

柿狩り(梶谷・桐野生き生き農園) 二十名

十一月十六日 旅の会

安芸の宮島紅葉狩り 七名

十二月 八日 第57回ゴルフコンペ

(岡山国際ゴルフ倶楽部) 三十一名

一月二十七日〜二月五日 旅の会スペシャル

タイ・チェンマイ旅行 八名

ケニアスタディツアー

数年前に山崎豊子の「沈まぬ太陽」を読んで以来、機会があればいつかはケニアを訪れてみたいとの思いを抱いていた私に昨年市教委のメンバーからケニアスタディツアー旅に誘われ参加することになった、ケニアの裏表を知ることストリートチルドレンの様子を知ることが目的だった。ナイロビは東アフリカで最も経済活動の活発な都市と言われるが治安の悪さ

は想像以上だった。夜間の外出禁止は勿論昼間も団体行動か車を使用した、各家庭には高い塀と大きな鉄の門扉があり必ずガードマンが着いている、官庁街のビルも2メートルほどのフェンスで囲まれていた。最初に訪れたのはキベラだ、幅500メートル長さ5キロの土地に約80万人が住むと言うケニア最大のスラム街、旅行者は立ち入らないように注意が出ているが、今回のコーディネートはこのスラム街で子ども

の救済活動をしている早川さんと言う日本人女性でキベラ内に協力者が多いこと、前後を私服警官が護衛についての訪問だ。道路は殆ど無く家と家の間を抜けて小学校へ行く、エイズで親をなくした子、お金を払える子払えない子皆一緒、服装はまちまちだが元氣一杯大歓迎、親が働けと言っても逃げ出して学校へ来る、皆と一緒に勉強するのが楽しいという。この学校へ

2・3カ月に1回ぐらい役人(勿論本物)が来る、「施設が基準に達していない閉鎖しろ」と言われる、金を渡すと黙って帰る、この旅で似たような話はよく耳にした、役人の権力は強い、世に賄賂は絶えないが、ここでは地位と力は金なりが可成り社会を動かしているようだ。

ナイロビから400キロ離れた原住民ドゥルマ族のツンザ村に3泊した。早川さんの母国遠くの日本から来たと言うので村をあげて歌え踊れの大歓迎だった。2日目には

ソゴマという祭りをそこら中の村から人々が出てきて夜遅くまで盛大に催してくれた。此処には酋長はなく、何人も

長老がいる階級制がなく村人は年齢によってすべき事が決ま

っている。貨幣経済はあるが僅かな収穫物や漁業で日用品や衣服を買う程度、食費は殆ど無い全て自給自足だ。決して豊かではないが、困った人がいたら皆で助けてしまう、孤児が来たら誰かが自分の子として育ててしまう、食べ物

は皆で分け合つて食べると言うことになにか人間性の原点があるような魅力、とても和やかに住みやすい村だった。私は椰子の苗木を植樹して来たが3年後には実がなるそうだ。今この村でも古来の伝統を大切に考える人と新しい文明を取り入れて古い因習を排除しよう

と考えるの対立に悩んでいる。マサイ族の食事は本来牛乳と牛の血だけだが(祝い事がある時のみ羊肉を食べる)近年は開発により牧畜用の土地が少なくなり、現地部落では若いマサイ達は野菜類を食べるようになり若干貨幣経済が浸透してきたようだが物々交換が主流だ。長老の印である曲がった杖を持つてきて私の腕時計を指さす、時計は断つて懐中電灯で成立した、牛糞で作った家は可成り匂うが半日もしたら慣れるから不思議だ。

村を出て教育を受けるマサイも可成り多い、学校をでて就職し町では通常の生活をしている、職業は敏捷で忠誠心が強いことからガードマンに好評とか。

アフリカと言えば矢張りサファリ、2日間天井が開くサファリカーに乗つて象・キリン・カバ・ラクダ・狼・インバラ・ガゼル等々野生の動物達を間近に見るのは凄い迫力でした、がライオンとチーターに出会えなかつたのが心残りだった。しかし鳥類の種類が思ったより多く大きいのが小さいのとカラフルで素敵だ、飼育されているとは言え動物園でも見られる獣の野生を体感するのもよいが、私には鳥たちとの思わぬ出会いが感激的だった。

今年には異常気象で乾季に雨が降り例年だと枯れ草のアンボゼリ国立公園には一面緑の草原で、キリマンジェロ山は雪を頂いてその優美な姿を見せてくれました。

好きなアルプスやヒマラヤの自然とはまた違った自然とのふれあいは教えられることの多い旅でした。

RSKOB 赤木真也

蟻の独り言

もうそろそろですね 僕らの出番が

今は寒の戻りで震え上がる毎日が続いています、その前までは記録的な暖冬でした。最近の異常な気候について、誰もが地球が変だと、感じていることです。その原因の一つに二酸化炭素の排出が挙げられていることも僕らは同じようによく知っています。それなのに、僕らは、日々の暮らしの中で、あくせくと暮すだけで昨日と変わらぬ明日が来るものと信じて暮らしているようです。

今、手を打って置かねばならないときに、後は野となれ山となれといわんばかりの無責任ぶりです。この付けは、誰が払うことになるのでしょうか。おそろく、最悪のその日が来るまで人間は、効果的な手を打てずに減っていくことでしょうか。

核を巡っての終末時計も進んでいます。いささかペシミスティックな感想になりましたが、まさかこの歳になつて孫の身を案ずるなんてと、ぼやくこの頃です。

RSKOB 赤木真也

ありがとうがけりこもった

久米田真志

昨年五月、自宅焼失の際には民放クラブの大勢の皆様から、励ましやお見舞いをいただき、大変ありがとうございました。皆様のおかげで後押しがなければ今の私はなかったかもしれせん。感謝しています。

ようやく元の場所に家を建て、去る三月十日(土)に引越しをし帰って来ました。仮住まいが二月末までとなつていたので十日間延長してもらい、ようやく人が住めるようになったので帰つて来たのですが、照明が台所に無かつたり、食器棚が未完成、食卓テーブルもなし。とりあえず人間が住める状態です。しかし仮住まいでの板の間に布団を敷いて寝ていた事を思うと天国です。愛犬マッシュ(ゴールデンレトリバー)と共に帰れなかつたのが残念ですが、我々が負わねばならない荷物を先にあの世に持つていつてくれたのかもしれない。

真つ白なキャンバスにこれから何を描いていこうかと楽しみな反面、無理せず『十割蕎麦は扱い難い、丸く納まる二八蕎麦』の心境でやって行こうと思つています。

この紙面をお借りし、お礼とご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

編集後記、海外旅行花盛りの記事になりました。でもさすがに皆様、ちよつと付加価値?の付いた旅をなさいますねー。感心しきりの編集子です。多くの原稿ありがとうございました。(S)

RSKOB 坂川弘祐